

◆◆◆ 冷媒管理システム RaMS 機能追加・修正のご紹介 ◆◆◆

日頃より冷媒管理システム RaMS をご利用いただき、誠にありがとうございます。  
RaMS をさらに使い易くするために、今回追加・修正した機能について簡単にご紹介します。

1. ログブック一覧画面の項目名「次回点検期限」ならびに同項目における「未記入」や「初回登録未登録という表示にカーソルを合わせると、点検に関する注記を表示いたします。

…ログブック作成時に1表中の「圧縮機の原動機の定格出力」が未記入であったり、新規作成から何年も経過するのに点検結果が1件も登録されていない事例がございますので、点検に関する注意喚起のために表示を追加しました。



カーソルをこの辺に合わせると…

2. ログブックの「整備区分」に「機器廃棄」の項目を追加し、これを選択すると「ログブックへの登録ではなく行程管理票作成をお願いします」という注記を表示いたします。

…機器廃棄時の冷媒回収であるのに誤ってログブックに登録される事例が散見されますので、注意喚起のために「機器廃棄」という項目を追加して注意文を表示するようにしました。  
なお本項目を選択した状態でログブックへの回収量等の登録はできません。



「機器廃棄」を選択すると…

3. 充填回収業者でログインして冷媒回収量等の年度集計を行う際に、充填回収業者の引取日は行程管理票E票記載の引取完了日に、破壊業者や再生業者への引渡しはF票記載の引渡日によって集計年度を判定するように改めました。

…これまでは行程管理票起票時のA票交付日で判定しておりましたが、例えばA票交付後に年度が替わってから回収作業を実施したような場合は翌年度の引取量として集計すべきであり、集計時の年度判定を改めました。破壊、再生業者への引渡しについても同様です。

— 上 —